

北加賀屋初めてきたなあ。

この建物もなんだか面白そうだ。今日は知り合いの佐俣和木さんの空間に来てみた。

佐俣さんはディスクゴルフの選手らしい。

ディスクゴルフというのは、フリスビーを投げるスポーツ。ルールはゴルフと同じで、スタート地点から、ゴールのキャッチャーに向けて、より少ない投数で入れるスポーツで、楽しいスポーツなのだと、こないだ熱弁された。1度くらいやってみたいな。

この紙皿みたいなものはフリスビーなのかな？

フリスビーを作っているにしては、結構下手くそだなあ。。でも、だんだんうまくなったのか、いくつか形が良いものもある。スポーツ選手にとって使用する道具はどういう存在なのかなあ..

スラムダンクで、ボールを常に持って手に馴染ませるシーンあったけど、あんな感じかな？

昨日、佐俣さんから動画のリンクが送られてきた。

https://youtu.be/pKgYlim_BSc



これをみると、この白いでかい平面は、何百回も投げて練習した跡みたいだ。毎回走ってるし、スピードも大事みたいだ。

このスポーツをやったことないから、うまくなってるのかどうかよくわからない。でもこんだけやってるってことは、なかなか自分の思い通りに線が投げれていないのだろう。綺麗な線には、佐俣さんの欲求を掻き立てる何があるのだろう。

椅子に座ってみる。描いた線をこれを通して見て欲しいみたいだ。

アスリートである佐俣さんはこの視点であの線を見ってしまうのだろうか。僕には絵画の額っぽく見える。

上の方で何かが回っている。よくみると人っぽいし、服装が佐俣さんっぽい。

佐俣さんが回されているのか、自ら回っているのかどっちなんだろう。

なんだかよくわからないけど、何かを掴もうと葛藤していたり、何かに翻弄されている佐俣さんが見えた気がする。